歴史総合，日本史探究

（解答番号 1 ～ 33 ）

第１問　歴史総合の授業で，「歴史における旅とその役割」という主題を設定し，探究した。次の文章**A**～**C**を読み，後の問い（**問１**～**８**）に答えよ。（資料には，省略したり，改めたりしたところがある。）（配点　25）

A　１班は，授業に先立って，博物館で「宗教と旅」の展示室を見学している。

問１　松田さんは，江戸時代の伊勢神宮参詣（伊勢参り）を描いた**図**と展示見学用の**ワークシート**，**旅程例**を見つけた。**図**と**ワークシート**，**旅程例**に関する文**あ**・**い**の正誤の組合せとして正しいものを，後の①～④のうちから一つ選べ。

1

図



（文政十三庚寅春御影参道の粧二）

ワークシート

江戸時代には，伊勢神宮などの有名寺社への旅行が流行しました。**図**で描かれているのは，伊勢神宮参詣者です。この人たちはなぜ伊勢神宮を訪れたのでしょうか。

江戸時代には，一般的に女性の関所の通過は取り締まられていました。伊勢参りではどうだったのか，**図**から読み取ってみましょう。

また，江戸を出発した伊勢参りの**旅程例**から，伊勢参りの目的を考えてみましょう。

旅程例　（括弧内は江戸時代の国名，寺社名は現在のもの）

> 江戸 → 伊勢神宮（伊勢） → 住吉大社（摂津） → 金刀比羅宮（讃岐） →
> 厳島神社（安芸） → 北野天満宮（山城） → 善光寺（信濃） → 江戸

あ　**図**と**ワークシート**から，女性も伊勢参りができたことが分かる。

い　交通網の整備を背景に，伊勢神宮だけでなく広範囲の名所を訪れる者がいたことが**旅程例**から分かる。

① **あ** ― 正　**い** ― 正　　② **あ** ― 正　**い** ― 誤
③ **あ** ― 誤　**い** ― 正　　④ **あ** ― 誤　**い** ― 誤

問 2　松田さんは，「近代のメッカ巡礼」というセクションで，**解説文**を見つけた。**解説文**中の空欄［ア］・［イ］に入る語句の組合せとして正しいものを，後の①～④のうちから一つ選べ。［2］

解説文

> メッカ巡礼は，近代に入っても，ムスリムにとって重要な宗教儀礼の一つでした。例えば，18 世紀末の［ア］によってエジプトが混乱したため，メッカに巡礼団を派遣できなかったと，ある歴史家は嘆いています。
>
> 19 世紀になると，ヨーロッパの旅行会社が，インドからメッカ巡礼に赴く人々を相手とするパック旅行を始めます。しかし，高額だったこと，地理に不案内だったことなどにより，昔からメッカに拠点を置く巡礼旅行の仲介業者との競争に敗れてしまいました。西洋主導の近代化やグローバル化が，［イ］に阻まれる場合もあったことが分かります。

① **ア** ― イギリスによる保護国化　**イ** ― 伝統的な旅行手配の仕組み
② **ア** ― イギリスによる保護国化　**イ** ― 近代的な多国籍企業
③ **ア** ― フランス軍の侵攻　**イ** ― 伝統的な旅行手配の仕組み
④ **ア** ― フランス軍の侵攻　**イ** ― 近代的な多国籍企業

歴史総合，日本史探究

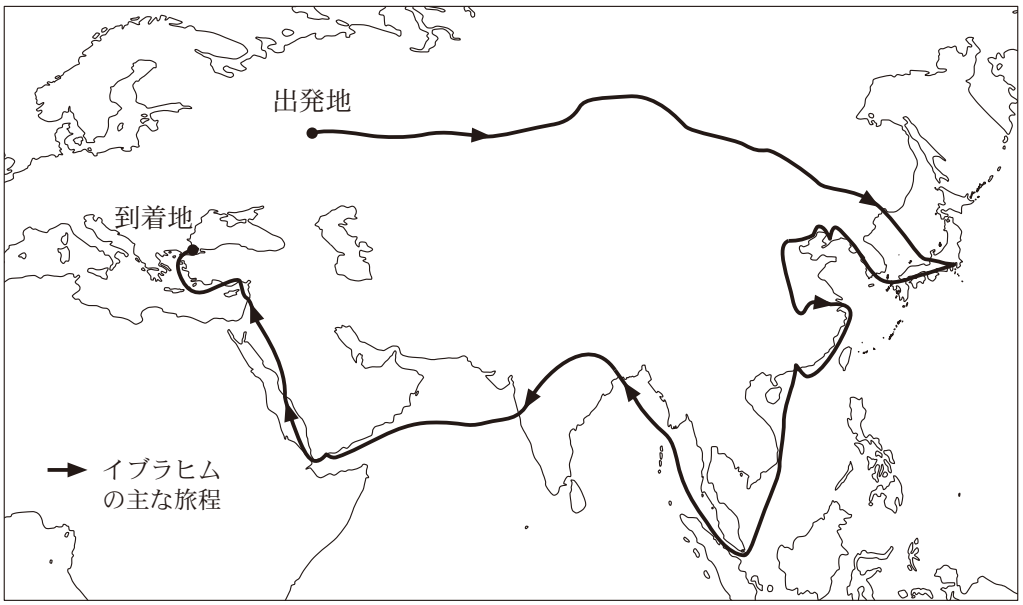
B　博物館での見学を終えたのち，2 班は指導者の旅に着目し，先生と感想を述べ合っている。

樋　口：展示を見学して，宗教上の聖地に旅をすることにより，多くの人々が結び付いていたことが分かりました。

先　生：そうですね。他方で歴史上，特定の個人が旅をすることによって，地域や人々を結び付けようとする動きもあります。

馬　島：私は，20 世紀初頭にユーラシア世界を旅したイスラーム指導者，イブラヒムに興味を持ち，経路を**地図**にしてみました。イブラヒムは，ムスリムが連帯することで列強に対抗できると考え，ユーラシア各地に赴きました。

地　図



（イブラヒム，小松香織・小松久男訳『ジャポンヤ』より作成）

樋　口：私は，チベットの宗教的，政治的指導者である<u>ⓐダライ＝ラマ13世が，1904年から1913年にかけて，各地を移動していること</u>に着目しました。この旅は，イギリス，ロシア，清など，大国の思惑に翻弄されるものでした。しかし，チベットに戻ったダライ＝ラマ13世は，1913年に，チベット仏教信仰を共有するモンゴルと相互に独立を確認する条約を結び，のちに独立宣言と称される布告を出すに至ります。旅を通じて，ダライ＝ラマ13世はチベットの独立の必要性を見いだしたのではないでしょうか。

先　生：指導者や<u>ⓑ王族・皇族の旅は，その時の外交関係と関連していることがあります</u>。それを示す歴史的事例を考えてみましょう。

問 3　**都市Ⅰ～Ⅲ**は，イブラヒムが20世紀初頭に訪れた都市である。**地図**を参考にしつつ，イブラヒムが通過した順に正しく配列したものを，後の①～⑥のうちから一つ選べ。 **3**

都市Ⅰ ― スルタンの専制政治を倒す立憲革命が起こった都市

都市Ⅱ ― 伊藤博文が安重根に暗殺された都市

都市Ⅲ ― 孫文らが中国同盟会を結成した都市

① **都市Ⅰ ― 都市Ⅱ ― 都市Ⅲ**

② **都市Ⅰ ― 都市Ⅲ ― 都市Ⅱ**

③ **都市Ⅱ ― 都市Ⅰ ― 都市Ⅲ**

④ **都市Ⅱ ― 都市Ⅲ ― 都市Ⅰ**

⑤ **都市Ⅲ ― 都市Ⅰ ― 都市Ⅱ**

⑥ **都市Ⅲ ― 都市Ⅱ ― 都市Ⅰ**

問 4　下線部ⓐに関連して，樋口さんは，ダライ＝ラマ 13 世の旅を**ノート 1** にまとめた。**ノート 1** 中の空欄［ ウ ］に入る語句**あ・い**と，**ノート 1** のように，イギリスがダライ＝ラマ 13 世の要求を拒否する根拠となった資料**X**・**Y**について，最も適当なものの組合せを，後の①～④のうちから一つ選べ。

［ 4 ］

ノート 1

・1904 年，英領インド軍がチベットに侵入すると，ダライ＝ラマ 13 世はモンゴルに逃れ，ロシアに援助を求めるが，実現しなかった。
・1908 年，北京で光緒帝と会見したが，冷遇された。
・1909 年，本拠地のラサに戻った。
・1910 年，ラサに清軍が迫り，英領インドに逃れた。ダライ＝ラマ 13 世は，イギリスに支援を求めたが，イギリスはロシアとの取決めに基づき，要求を拒否した。
・1913 年，［ ウ ］を経て当時の中国の軍隊も撤退したため，ラサに帰還した。

［ ウ ］に入る語句

あ　辛亥革命
い　西安事件

資　料

X　「香港一島をイギリスに与え，以後永きにわたってここを主管し，任意に制度や法をつくり，治めていくことを，皇帝はお許しになった。」
Y　「両国は，イランにおけるそれぞれの利益に関するあらゆる対立の動機を回避することを希求して，以下の事項について合意した。」

① **あ** ― **X**　　② **あ** ― **Y**
③ **い** ― **X**　　④ **い** ― **Y**

問 5 下線部ⓑに関連して，馬島さんは，王族・皇族による訪問の事例を見つけた。事例**あ**～**え**を比較した文として最も適当なものを，後の①～④のうちから一つ選べ。 5

あ 英仏協商締結の前年に，イギリス国王によるフランス訪問があった。

い 第3次日韓協約締結の年に，日本の皇太子による韓国訪問があった。

う サライェヴォ事件のきっかけとなる，オーストリアの帝位継承者によるボスニア・ヘルツェゴヴィナ訪問があった。

え 四カ国条約締結の前年に，日本の皇太子によるイギリス訪問があった。

① **あ・う**の事例は，訪問した側の国と訪問先とが，ドイツを抑えるために協調したという点で共通している。

② **あ・え**の事例は，訪問した側の国と訪問先とが，王族・皇族の訪問の時点で同盟を結んでいたという点で共通している。

③ **い・う**の事例は，訪問先で，訪問した側の国への反発が起こっていたという点で共通している。

④ **い・え**の事例は，両大戦間期の出来事であったという点で共通している。

歴史総合，日本史探究

C　授業後，3班は，移動の自由化に着目して，現代社会における旅について調べた。

問 6　3班は，日本では戦後，海外旅行には制限があったが，1964年に自由化されたことを知り，日本人の海外旅行に関する**表**を作成した。**表**から読み取れることや，その背景に関して述べた文**あ**～**え**について，正しいものの組合せを，後の①～④のうちから一つ選べ。 6

表　1964年以降の日本人海外渡航者の渡航目的の割合（数値は概数）

	渡航者総数	観　光	商　用	その他
1965年	163,000人	29％	48％	23％
1971年	961,000人	66％	26％	8％
1977年	3,151,000人	84％	14％	2％

（内閣総理大臣官房審議室編『観光行政百年と観光政策審議会三十年の歩み』より作成）

あ　海外旅行自由化の翌年，観光目的の渡航者数は10万人を超えている。

い　ドル＝ショックの後，商用目的での渡航者数は増えている。

う　**表**の時期に，日本は神武景気を迎えた。

え　**表**の時期に，日本の国民総生産は，資本主義国の中で第2位となった。

①　**あ・う**　　②　**あ・え**　　③　**い・う**　　④　**い・え**

問 7 次に 3 班は，1980 年代以降の旅行に関する動きについて**ノート 2** を作成した。**ノート 2** から読み取れることや，その背景について述べた文として最も適当なものを，後の①～④のうちから一つ選べ。 7

ノート 2

・プラザ合意により為替レートの調整が先進国間で取り決められ，日本人の海外渡航に影響を与えた。
・ヨーロッパでは 1985 年に，ヨーロッパ共同体(EC)に加盟するいくつかの国が，域内移動に関して，パスポート管理を廃止するシェンゲン協定に調印した。この協定は，その後 1995 年に入って実施された。

① プラザ合意以降，円安が進んだ。
② ヨーロッパ連合(EU)の成立と同時に，単一通貨ユーロが導入された。
③ シェンゲン協定参加国の域内では，自由な国境移動が可能になった。
④ シェンゲン協定の実施後，東西ドイツが統一された。

歴史総合，日本史探究

問 8　班活動のまとめとして，これまで調べた旅を比較し，**メモ**を作成した。**メモ 1・2** の正誤について述べた文として最も適当なものを，後の①～④のうちから一つ選べ。 8

メモ 1

1 班と 3 班の事例から，それぞれの時代における地域内の移動や国境を越えた移動が徐々に衰退していく状況が読み取れる。

メモ 2

2 班のイブラヒムやダライ＝ラマ 13 世の事例からは，彼らが宗教的に共通する諸民族と連携することで大国に対抗しようとしたことが読み取れる。

① **メモ 1** のみ正しい。
② **メモ 2** のみ正しい。
③ 二つとも正しい。
④ 二つとも誤っている。

歴史総合，日本史探究

第 2 問　カオルさんとシュンさんは，日本における争いごとの裁定や法の整備の歴史について調べることにした。次の会話**A**・**B**を読み，後の問い(**問 1** ～ **5**)に答えよ。(資料には，省略したり，改めたりしたところがある。)(配点　15)

A

図　浅草寺絵馬の模写



カオル：**図**は江戸時代末期の絵馬に描かれた絵を模写したものだ。ⓐ『隋書』倭国伝には，倭国で**図**のような裁定方法が行われていると記されているよ。

シュン：中世でも**図**とよく似た湯起請という裁定方法があるらしいね。

カオル：いずれも呪術的な方法だよね。他方で人々が自分たち自身の力で問題解決を図ろうとする動きも出てくるみたい。

シュン：自力での解決だね。それって，争いを調停し解決に導く強い政治権力が存在しない時代に目立つよね。

カオル：そうだね。でも，やがてⓑ戦国大名の時代には，裁定方法が大きく変化するね。

問 1　下線部ⓐに関連して，**図**のような裁定方法に関して述べた文**あ・い**の正誤の組合せとして正しいものを，後の①～④のうちから一つ選べ。 9

あ　**図**のような裁定方法とは，熱湯に手を入れて，神に真偽の判断を仰ぐものである。

い　**図**のような裁定方法が行われた時期には，女性の特徴を示す土製品を用いて，豊かな収穫や集団の繁栄を祈る風習もあった。

① **あ**―正　**い**―正　　② **あ**―正　**い**―誤

③ **あ**―誤　**い**―正　　④ **あ**―誤　**い**―誤

問 2　下線部ⓑに関連して，二人は分国法の中に争いごとの裁定について記した一節（**資料 1**）を見つけた。**資料 1** に関して述べた文**あ**～**え**について，正しいものの組合せを，後の①～④のうちから一つ選べ。 10

資料 1

> 用水のことは，慣例通りにせよ。上流の人がそれまでの用水の流路を妨げたりしてはいけない。また，上流と下流の人が，相互に慣例を根拠に流路をめぐって争った場合は，それぞれの主張に証拠が無くて主張の正否を判断できなければ，万民を育むという趣旨から用水を通せ。

あ　慣例を踏まえて，争いごとが生じないようにしている。

い　慣例とは別に，争いごとの裁定は神に委ねるものとしている。

う　争いの当事者双方の主張が異なる際の裁定基準を定めている。

え　争いの当事者双方が処罰される規定を喧嘩両成敗法により定めている。

① **あ・う**　② **あ・え**　③ **い・う**　④ **い・え**

B

カオル：日本の古代国家は律令国家とも呼ばれるように，唐の律が盛んに参照されていたみたいだね。

シュン：江戸時代の公事方御定書も明や清の律を参照しているらしいね。ⓒ公事方御定書では，裁判や刑罰の基準が定められ，死刑の適用範囲が狭められたっていうよ。

カオル：公事方御定書の後，明治初期に制定された新律綱領や改定律例も，中国法の影響を十分には脱しきれていなかったようだね。

シュン：1880 年にフランスに倣った旧刑法が，1889 年に大日本帝国憲法が公布される。この過程で罪刑法定主義が日本の法体系に位置付けられていくらしいよ。

カオル：なるほどね。ところで，罪刑法定主義って簡単にいうとどういうこと？

シュン：何を犯罪とみなし，どの犯罪行為にはどのような処罰が相当かを，明文規定を設けて公開する。そして，法令の根拠なしに犯罪として処罰できないことを大きな原則としているよ。

カオル：とはいえ，法律さえ作ってしまえば，何でも処罰できるということになってしまわないかな。

シュン：基本的人権の尊重が必要だね。

問 3　下線部Ⓒに関連して，二人はこうした変化がもたらされた前提となる時代の様相について考えた。変化がもたらされた前提となる時代の様相として最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 11

① 外圧が強まって新たな国家的課題が生じたので，幕府は諸大名や幕臣に広く意見を求めることでその解決を試みた。

② ばくちや犯罪を繰り返す博徒や無宿人の存在が社会不安の要因となり，人足寄場に無宿人を収容して更生を促すようになった。

③ 近親者の死亡に伴い喪に服したり忌引をする日数を定めた服忌令が出され，殺生や死の穢(けが)れを嫌う意識がつくられた。

④ 古代以来の神仏習合が否定されて，神道と仏教が明瞭に分離されるようになった。

問 4　二人は，**資料 2 ・ 3** を見つけて，それらが罪刑法定主義の原則に適合しているかどうか考察した。**資料 2 ・ 3** の考察内容として最も適当なものを，後の①～④のうちから一つ選べ。 12

資料 2

> 法律に基づく処罰は国家にとって重要であり，こと細かな取決めが大切である。しかし(中略)何をどう罰するかは，役人のほかには示してはいけない。

資料 3

> 法律に明記されていない行為を処罰対象とすることはできない。

① **資料 2** のみ罪刑法定主義の原則に適合している。

② **資料 3** のみ罪刑法定主義の原則に適合している。

③ **資料 2 ・ 3** とも罪刑法定主義の原則に適合している。

④ **資料 2 ・ 3** とも罪刑法定主義の原則に適合していない。

問 5 会話文も参考にしながら，法の整備や争いごとの裁定について述べた文として**適当でないもの**を，次の①～④のうちから一つ選べ。 13

① 古代に律令が制定された後も，争いごとの裁定に呪術的な方法が用いられることがあった。

② 鎌倉時代には，荘園の百姓たちが，地頭の非法に対して荘園領主への訴えを起こした事例がある。

③ 日本において，古代から江戸時代に至るまでの法は，たびたび中国法の影響を受けた。

④ 立憲政友会内閣は，選挙権拡張を決定すると同時に，私有財産を否定する組織の指導者を死刑にもできるように法律を改正した。

第 3 問　カズミさんは，古代に漆が税として納められていたことに興味を持ち，漆を材料として古代における国家の支配や税制について考えることにした。後の問い（**問 1** ～ **5**）に答えよ。（資料には，省略したり，改めたりしたところがある。）（配点　15）

問 1　カズミさんは，漆が登場する資料として養老令（**資料 1** ・ **2**）を見つけた。**資料 1** ・ **2** に関して述べた文として最も適当なものを，後の①～④のうちから一つ選べ。 14

資料 1

桑と漆は，上の戸(注)には桑三百根，漆は百根以上，中の戸には桑二百根，漆は七十根以上，下の戸には桑百根，漆は四十根以上を植えさせよ。

（注）　上の戸：戸の等級の一つ。中の戸・下の戸も同様に戸の等級を示す。

資料 2

調は絹，絁（あしぎぬ），糸，綿，布，並びにその土地の特産物を納めよ。（中略）調の副物（そわつもの）(注 1)は，正丁一人あたり（中略）漆三勺（しゃく）(注 2)（中略）を納めよ。

（注 1）　調の副物：調に付随して課された税目。
（注 2）　勺：容積の単位。

① **資料 1** は，戸の等級ごとに貢納する桑や漆の量を定めた条文である。

② **資料 1** は，**資料 2** に見られる調や調の副物の一部を貢納するために必要な樹木の栽培を課した条文である。

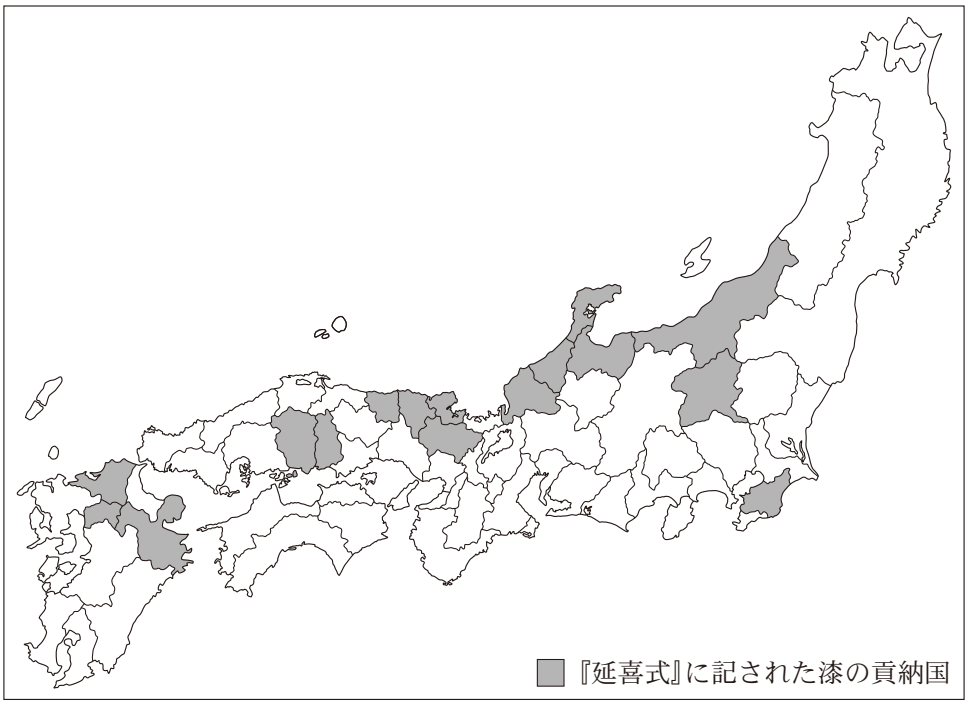
③ **資料 2** の規定に基づいて貢納された漆は，雑徭によって都まで運ばれた。

④ **資料 2** の規定に基づいて貢納された漆は，地方の財源として，諸国で管理・貯蔵された。

問 2　漆が落葉樹であることを知ったカズミさんは，そのことを踏まえて『延喜式』に記された漆の貢納国について調べ，**図 1** を作成した。**図 1** について述べた文**あ・い**の正誤の組合せとして正しいものを，後の①～④のうちから一つ選べ。

15

図 1



あ　『延喜式』に記された漆の貢納国は，地質年代の完新世になって照葉樹林が広がった地域には分布していない。

い　江戸時代に輪島塗が生まれた地域は，『延喜式』に記された漆の貢納国に含まれている。

① **あ** ― 正　**い** ― 正　　② **あ** ― 正　**い** ― 誤

③ **あ** ― 誤　**い** ― 正　　④ **あ** ― 誤　**い** ― 誤

問 3　カズミさんは，貢納された漆の管理について調べるなかで，**資料 3** を見つけた。**資料 3** に関して述べた文**あ**～**え**について，正しいものの組合せを，後の①～④のうちから一つ選べ。 16

資料 3

(720 年 6 月 28 日)漆部司(注)の丈部路忌寸石勝と秦犬麻呂は，漆部司の漆を盗んだ罪によって，流罪とされた。これに対し，石勝の子ら三人が「父石勝は自分たちを養おうとして漆部司の漆を盗みました。(中略)私たち兄弟三人を官の奴婢とすることで，父の重い罪を贖わせてください。」と言った。天皇は詔して，「(中略)今，石勝の子らは奴となり，父の罪を贖おうとしている。求めるところによって，父石勝の罪をゆるしなさい。ただし，犬麻呂は刑部省の判決によって配流とする。」と命じた。

(『続日本紀』)

(注)　漆部司：大蔵省に所属する役所であり，様々な物品の漆塗り作業を行っていた。

あ　漆部司に所属する人が犯した罪は，漆部司を管轄する役所が裁判を担当していたことが分かる。

い　律令制下において，一度決まった処罰内容が，天皇の判断で変更される場合があったことが分かる。

う　石勝が漆を盗んだのは，漆に商品価値があり，市司が管轄した平城京の市で取引されていたからだと推測できる。

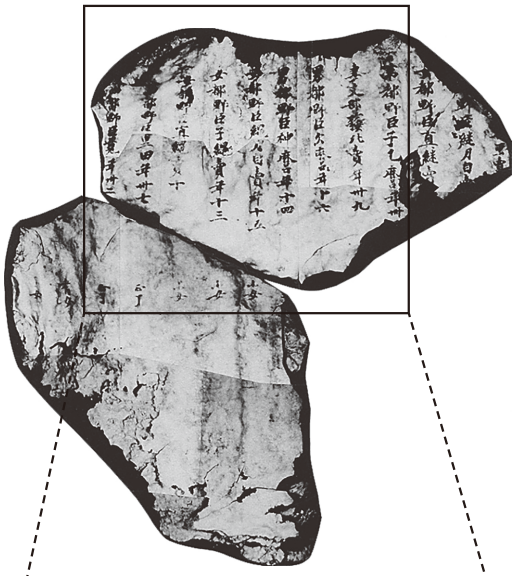
え　石勝が漆を盗んだのは，漆に商品価値があり，寺社の門前などで開催された定期市で取引されていたからだと推測できる。

①　あ・う　　②　あ・え　　③　い・う　　④　い・え

問 4　古代の漆の使用について調べるなかで，各地の遺跡で漆紙文書が出土していることを知ったカズミさんは，漆紙文書の例として**図 2** を入手し，調べたことを**ノート 1** にまとめた。**ノート 1** 中の空欄［ ア ］に入る語句と，［ イ ］に入る文との組合せとして正しいものを，後の①～④のうちから一つ選べ。

［ 17 ］

図 2



弟都野臣子乙麻呂年四十□
妻丈部蘇比売年三十九
男都野臣欠麻呂年十六
男都野臣神麻呂年十四　小子
女都野臣縄刀自売年十五　小女
女都野臣子縄売年十三　小女
女都野臣真縄売十　小女
弟都野臣黒田年三十七　正丁
弟都野臣竟年三十二　正丁

ノート1

■漆紙文書とは

・不要になった文書が漆塗りの作業の際に漆の容器の蓋紙（ふたがみ）として再利用され，その後に廃棄されたものである。

・漆の染み込んだ部分が地中で腐らず残るので，文字を復元することも可能である。

・8世紀や9世紀の寺院跡からも出土している。

・漆紙文書の出土遺跡は，漆塗りが行われていた場所と考えられる。

■**図2**について

・秋田城跡から出土した漆紙文書の一つで，9世紀半ば以前の戸籍の一部と推定されている。

・**図2**の漆紙文書が出土した遺構は，9世紀後半のものと考えられている。

・**図2**中の傍線部に見られる「都野臣縄刀自売」は，口分田が班給される［ア］であった。

・戸籍が漆紙文書となっていることから，［イ］と考えられる。

① **ア**―対　象　　**イ**―9世紀半ばには戸籍の制度が廃止されていた

② **ア**―対　象　　**イ**―保管期間の過ぎた戸籍は廃棄されていた

③ **ア**―対象外　　**イ**―9世紀半ばには戸籍の制度が廃止されていた

④ **ア**―対象外　　**イ**―保管期間の過ぎた戸籍は廃棄されていた

歴史総合，日本史探究

問 5　律令国家の漆の使用について学ぶなかで，他の時代における漆の使用や漆塗工人にも興味を持ったカズミさんは，調べたことを**ノート 2** にまとめ，8 世紀の漆の使用や漆塗工人と共通する事柄を考えた。**資料 3** や**ノート 1** も参考にしながら，8 世紀に**見られない事柄**を，**ノート 2** 中の下線部①～④のうちから一つ選べ。 18

ノート 2

・奈良県に所在する当麻寺の四天王像のように，7 世紀後半には①乾漆像が制作された。

・平安時代末～鎌倉時代初頭の貴族の日記には，「造物所」の役人の「塗師」が確認されるので，12 世紀後半には②朝廷の組織に属する漆塗工人が存在したことが分かる。

・1285 年には，東寺の塔造営に際して漆塗工人が大工に任じられているので，③寺院において漆塗りの作業が行われていたことが分かる。

・興福寺に関する記録には，「龍花院座塗師」などの記述があり，15 世紀後半には本所のもとで④漆塗工人の同業者組合が組織されていたことが分かる。

歴史総合，日本史探究

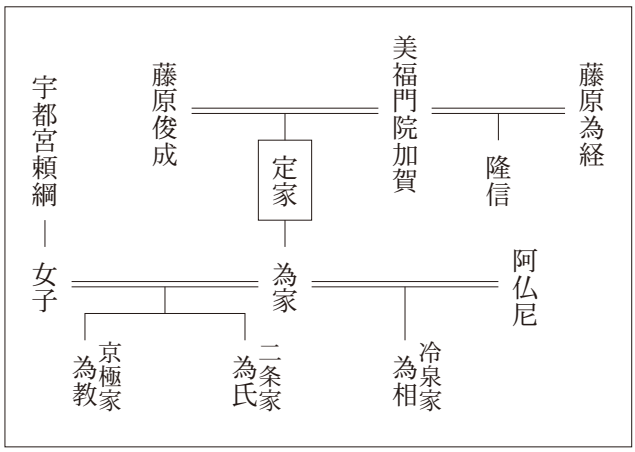
第 4 問　モリオさんとミドリさんは，中世の歌人に興味を持ち，藤原定家について調べることにした。次の会話**A**・**B**を読み，後の問い(**問 1** ～ **5**)に答えよ。(資料には，省略したり，改めたりしたところがある。)(配点　15)

A

モリオ：藤原定家といえば，鎌倉時代初期の貴族だよね。競技かるたで使われる『百人一首』の編者と考えられているよね。

ミドリ：最近は違う意見も出てきているんだって。

図　藤原定家を中心とした系図



資　料　藤原定家の日記『明月記』1235 年 5 月 27 日条

下野国の御家人である宇都宮頼綱が，自らの別荘に飾るための色紙を，私(藤原定家)に書いてほしいと熱心に申し入れてきたので，私は書の専門家ではなく気が進まないことではあるが，筆をとって色紙に和歌を書いて頼綱のもとに送った。古くは天智天皇から藤原家隆・雅経(注)まで，歌人一人につき，一首ずつ選んだ。

(注)　藤原家隆・雅経：定家と同時期に活躍した歌人。

モリオ：**図**は，定家の父親で歌人としても有名な俊成から始まる「和歌の家」の系図だね。

ミドリ：中世になると，特定の家が家職として，和歌・書などの芸能や朝廷の仕事を分担・独占するよね。摂政や関白も，藤原氏の［ア］の流れをくむ藤原道長の子孫の家が継承しているから，家職とも考えられるね。

モリオ：［イ］も武芸を家職にしたと言えるね。その［イ］の中から，後に武家の棟梁が登場するんだよね。

ミドリ：次に**資料**を見てよ。

モリオ：この**資料**は，定家が『百人一首』を編集した根拠とされているよね。宇都宮頼綱は，歌人としても知られているね。

ミドリ：ところが最近，**資料**に出てくる色紙の和歌は，『百人秀歌』のものだという説があるんだ。

モリオ：ⓐ『百人秀歌』というのは，初めて聞く名前だな。

問 1　会話文中の空欄［ア］・［イ］に入る語句の組合せとして正しいものを，次の①～④のうちから一つ選べ。［19］

① **ア**―式　家　**イ**―在庁官人　② **ア**―式　家　**イ**―軍事貴族
③ **ア**―北　家　**イ**―在庁官人　④ **ア**―北　家　**イ**―軍事貴族

問 2　会話文も参考にしながら，**図・資料**に関して述べた文として最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。［20］

① 藤原定家の異父兄弟に，正風連歌を確立した人物がいる。
② 御家人の娘が貴族の息子と婚姻関係を結ぶことがあった。
③ 冷泉為相の母は，かなを主に用いて『土佐日記』を記した。
④ 藤原定家は，色紙に書く和歌を，勅撰和歌集の編集が始まった時期以後に詠まれたものに限った。

問 3　下線部ⓐに関連して，二人は調べたことを**ノート**にまとめた。**ノート**に関して述べた文**あ・い**の正誤の組合せとして正しいものを，後の①～④のうちから一つ選べ。 21

ノート

・藤原定家は勅撰和歌集の編集を 2 回担当した。個人でも複数の和歌集を編集し，『百人秀歌』はそのうちの一つである。
・『百人秀歌』『百人一首』には，それらの編集以前に勅撰和歌集に採用された和歌のみが選ばれている。
・多くの歌は『百人秀歌』『百人一首』に共通して収められているが，後鳥羽上皇と順徳上皇の和歌は，『百人一首』のみに収められている。この 2 首は定家没後に編集された勅撰和歌集に初めて収められた。

あ　藤原定家が編集した勅撰和歌集に，後鳥羽上皇の命で作られた『新古今和歌集』がある。

い　**ノート**からは，『百人一首』は藤原定家の存命中に完成したものではないと考えられる。

① **あ** ― 正　**い** ― 正　　② **あ** ― 正　**い** ― 誤
③ **あ** ― 誤　**い** ― 正　　④ **あ** ― 誤　**い** ― 誤

B

モリオ：定家の孫の代に，二条・京極・冷泉の三つの家に分かれているね。

ミドリ：いずれも和歌の家として家職を受け継いで，競い合っていたけれど，やがて二条家と京極家は断絶したんだ。

モリオ：ⓑ鎌倉幕府が滅亡するなど，政治の混乱と戦争が続く時代のなかで，残ったのは冷泉家だけなんだね。

ミドリ：戦国時代の冷泉為和は，1531 年以降には京都を離れて，1549 年に亡くなるまで，主に駿府に滞在しながら，ⓒ各地に赴いて大名や武士たちに和歌を教授したことが知られているよ。交流を生かして和平の仲介をする使者などを務めることもあったらしい。

問 4 下線部ⓑの時代に起こった出来事 **Ⅰ** ～ **Ⅲ** について，古いものから年代順に正しく配列したものを，後の①～⑥のうちから一つ選べ。 22

Ⅰ 幕府は，軍費調達のために近江・美濃・尾張の守護に対して，国ごとに荘園・公領の年貢の半分を徴収することを認めた。

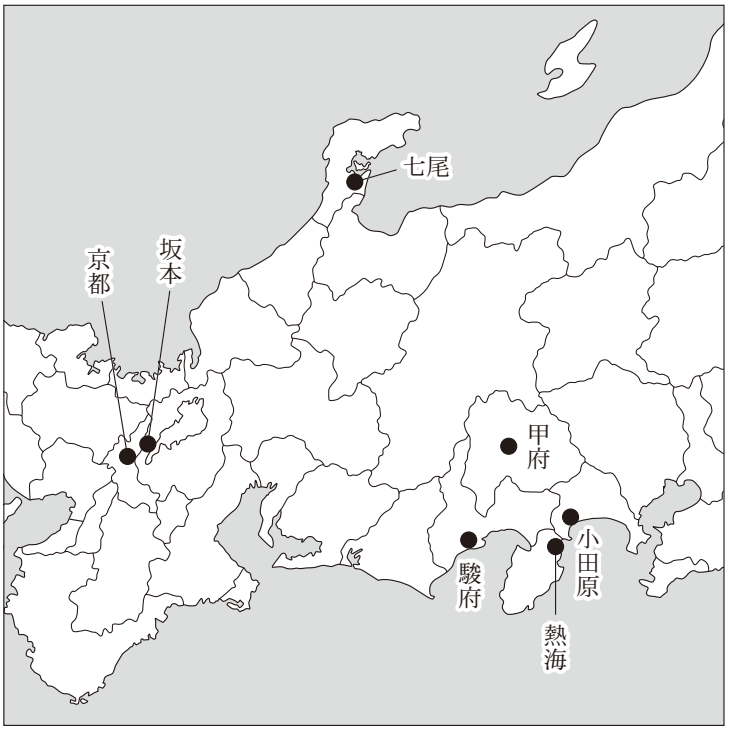
Ⅱ 将軍の執事であった高師直と，将軍の弟であった足利直義との間で武力抗争が始まった。

Ⅲ 北条高時の子が鎌倉幕府再興を目指して蜂起し，鎌倉を一時占領した。

① **Ⅰ** — **Ⅱ** — **Ⅲ**　② **Ⅰ** — **Ⅲ** — **Ⅱ**　③ **Ⅱ** — **Ⅰ** — **Ⅲ**
④ **Ⅱ** — **Ⅲ** — **Ⅰ**　⑤ **Ⅲ** — **Ⅰ** — **Ⅱ**　⑥ **Ⅲ** — **Ⅱ** — **Ⅰ**

問 5 下線部ⓒに関連して，**地図**は冷泉為和が 1531 年以降に滞在したことが確認できる場所を記したものである。**地図**から読み取れることや戦国時代の文化・社会に関連して述べた文**あ**～**え**について，正しいものの組合せを，後の①～④のうちから一つ選べ。 23

地　図



●は冷泉為和が 1531 年以降滞在したことが確認できる場所を示す。

（「為和集」より作成）

あ　冷泉為和が滞在したことが確認できる場所のなかには，戦国大名の本拠地がある。

い　冷泉為和は，会合衆と呼ばれる豪商の合議で市政が運営されていた町に滞在したことが分かる。

う　各地の戦国大名たちの京文化への憧れや古典学習への意欲に応じて，公家や僧侶が各地で和歌や儒学などの講義を行った。

え　越前国の永平寺や紀伊国の金剛峯寺などには，それぞれの寺を中心とする寺内町が形成された。

①　あ・う　　②　あ・え　　③　い・う　　④　い・え

第 5 問　リンさんとカヨさんは，江戸時代の人々が世界のことをどのように知ったのかという点に興味を持った。次の会話**A**・**B**を読み，後の問い(**問 1** ～ **5**)に答えよ。(資料には，省略したり，改めたりしたところがある。)(配点　15)

A

リ　ン：江戸時代の対外関係は「鎖国」と呼ばれるようになるよね。日本人の海外渡航は禁じられたし，貿易も幕府が統制したから，海外の情報は入ってこなかったのではないかな。

カ　ヨ：でも，ⓐ貿易は統制されたけれども，様々な交流や情報伝達はあったと思うよ。

リ　ン：なるほど。そういえば，新井白石は，日本に潜入した宣教師を尋問して得た知識などを基に世界各国の情報を記した『采覧異言』を著しているね。人々は，このような書物を通して海外の情勢や知識を得ることができたのかもね。

カ　ヨ：『采覧異言』を基にして，19 世紀初頭に山村昌永という人物が書いた『訂正増訳采覧異言』という書物があるよ。昌永は，『采覧異言』の本文に自分の研究成果を文章で挿入して訂正したようだ。

リ　ン：『訂正増訳采覧異言』で追加された国別の記載分量を比較してみたよ。ⓑ昌永が記載を大きく増やした国と，あまり増やさなかった国があるね。記載分量の違いには，日本と各国との関係の深まりや交流の有無が影響しているんだね。

カ　ヨ：ところで『采覧異言』が書かれたときから『訂正増訳采覧異言』成立までの間には様々なことが起こっているね。例えば，ⓒ徳川吉宗が漢訳洋書の輸入に関する規制を緩和したり，オランダ語を学ばせたりしたことで，蘭学と呼ばれる学問が盛んになったみたいだよ。

歴史総合，日本史探究

問 1　下線部ⓐに関連して，江戸時代の対外関係について述べた文として最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 24

① 大名や豪商による貿易船が東南アジア各地に進出していたが，江戸幕府の成立と同時に渡航が禁じられた。

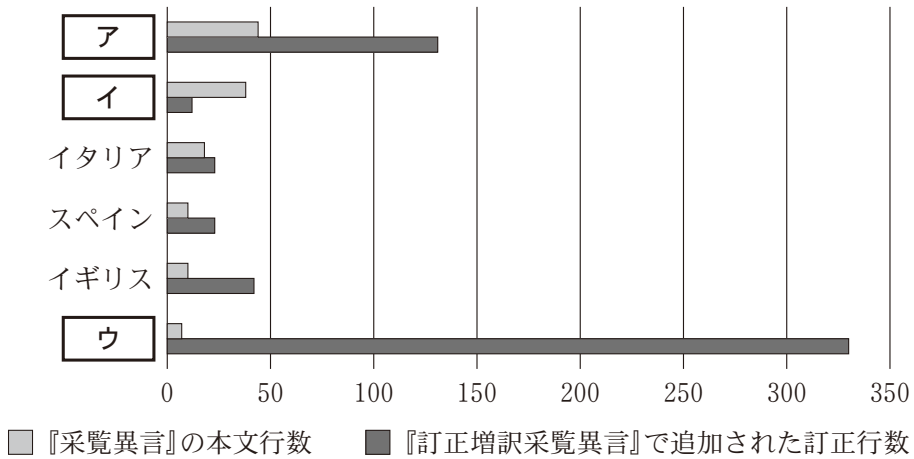
② オランダ船が長崎に来航すると，商館長は海外の情報を記した報告書を幕府に提出することになっていた。

③ 中国と朝貢関係にあった琉球王国は，薩摩藩の支配下に置かれると，幕府によって中国との関係を途絶させられた。

④ 金の産出量が次第に減少したため，新井白石は，長崎貿易の額を制限しつつ，主要な輸出品を金から銀に切り替えていった。

問 2　下線部ⓑに関して，リンさんが作成した**グラフ**を基に，二人が『訂正増訳采覧異言』で追加された国別の記載分量について考察した内容**あ**～**え**について，正しいものの組合せを，後の①～④のうちから一つ選べ。なお，**グラフ**中の ア ～ ウ にはポルトガル・オランダ・ロシアのいずれかが入る。 25

グラフ　国別の記載分量



（岩﨑奈緒子『近世後期の世界認識と鎖国』より作成）

あ　『采覧異言』では［ア］に次いで記述の多い［イ］の記述があまり増えていないのは，［イ］との交流が継続していて関係に変化がなかったからと考えられる。

い　『采覧異言』では［ア］に次いで記述の多い［イ］の記述があまり増えていないのは，［イ］との関係が途絶していた時期に書かれたからと考えられる。

う　［ウ］についての記述が大きく増加したことの背景には，［ウ］が使節を日本に送って通商を要求し，幕府がそれを受け入れて関係が深まったことがあると考えられる。

え　［ウ］についての記述が大きく増加したことの背景には，［ウ］が使節を日本に送って通商を要求したが，幕府がそれを受け入れず，海防を強化したことがあると考えられる。

①　あ・う　　②　あ・え　　③　い・う　　④　い・え

問 3　下線部ⓒの政治について述べた文として**適当でないもの**を，次の①～④のうちから一つ選べ。［26］

①　有能な人材を積極的に登用しつつ，在職中のみ禄高を加増することで登用に伴う負担を減らす制度を設けた。

②　金銭貸借に関係する訴訟に関しては，幕府は受け付けず，当事者同士で解決させるようにした。

③　民衆の意見を取り入れるための制度を整え，その意見を基に貧民のための医療施設を設けた。

④　物価の高騰を抑え，米価を安定させるために，流通を独占していた株仲間を解散させた。

B

リ　ン：ⓓ『海外新話』という書物を見つけたよ。輸入された書物を基に書かれたもので，人々が海外に関する情報を知る上で，大きな役割を果たしたようだ。

カ　ヨ：江戸時代の人々が，書物から海外に関する知識を得ていたことは分かったけれども，直接海外の人と接触する機会はどのくらいあったのかな。

リ　ン：ⓔ江戸時代には外国の人との直接の接触の機会は限られていたと思うけれど，幕末期になると，様々なかたちで西洋人に接触する機会が増えたのではないかな。

問 4　下線部ⓓに関連して，二人は，『海外新話』について調べたことを**ノート**にまとめ，考察した。**ノート**中の波線部の戦況を知った幕府の対応**あ・い**と，**ノート**を踏まえて考察した内容**X・Y**とについて，最も適当なものの組合せを，後の①～④のうちから一つ選べ。 27

ノート

・『海外新話』は 1849 年に刊行され，翌年には幕府によって発禁処分を受けたが，処分後も重版が出回っていた。
・『海外新話』は，外国同士のある戦争について書かれた書物。収録されている「清国略図」には，「夷人」によって侵略を受けたところに朱点がうたれている。世界地図も掲載されていて，「英夷」の支配地が赤く塗られている。
・吉田松陰が『海外新話』を読んでいる。
・伊勢国の津に住む儒者が，江戸の門人に，「そちらから『海外新話』を 1 部送ってくれた結果，こちらには 3 部ある。皆見たがっている。もう 1，2 部送ってほしい。」と書き送っている。

波線部の戦況を知った幕府の対応

あ　漂流してきた異国船に対して，薪や水などを与えることにした。

い　日本に来航する異国船をためらうことなく打ち払うことを命じた。

考察した内容

X　この時期には，経済の発展もあって，三都以外においても文化人や知識人が存在し，海外の情報についても需要があったと考えられる。

Y　海外情報が広がることを恐れた幕府は，出版統制をしたので，人々は手紙での伝聞情報でしか海外の情報を入手できなかったと考えられる。

①　**あ**―**X**　　②　**あ**―**Y**　　③　**い**―**X**　　④　**い**―**Y**

問 5　二人は，下線部ⓔに関して議論し，浮かんだ疑問について調べてみることにした。疑問**あ・い**と，それぞれについての調べ方として最も適当なもの**W**～**Z**とについて，組合せとして正しいものを，後の①～④のうちから一つ選べ。

28

疑　問

あ　幕末期以前，東アジアの人々からどのような情報や文化を入手していたのだろうか。

い　幕末期に海外に赴いた人々は，日本に何をもたらしたのだろうか。

調べ方

W　通商を求めて派遣された田中勝介が，派遣先で見聞したことを調べる。

X　将軍の代替わりごとに派遣された使節と日本人との交流を調べる。

Y　幕府や諸藩が欧米諸国に派遣した留学生の帰国後の経歴を調べる。

Z　岩倉使節団に同行した女子留学生の動向を調べる。

①　**あ**―**W**　**い**―**Y**　　②　**あ**―**W**　**い**―**Z**

③　**あ**―**X**　**い**―**Y**　　④　**あ**―**X**　**い**―**Z**

歴史総合，日本史探究

第 6 問　ジュンさんは，近現代を中心に社会的弱者の権利獲得や待遇改善に関して考察することにした。後の問い(**問 1** ～ **5**)に答えよ。(資料には，省略したり，改めたりしたところがある。)(配点　15)

問 1　ジュンさんは，考察の前提として前近代における社会的弱者の救済事例を**表**にまとめた。**表**に関する文**あ**～**う**の正誤について述べた文として最も適当なものを，後の①～④のうちから一つ選べ。 29

表

	救済の事例
古　代	光明皇后は孤児・病人の収容や治療のため，悲田院・施薬院を設けた。
中　世	忍性は貧民や病人の救済に努め，病人救済施設として北山十八間戸を建てた。
近　世	徳川綱吉による生類憐みの令には，救済の対象として捨子も含まれていた。

あ　古代と近世の事例は，ともに仏教に帰依した人物によるものという点で共通している。

い　中世の事例は，室町時代から始まった救済事業の一つである。

う　近世の事例は，七分積金という救済資金の運用を行う江戸の町会所の設立を伴った。

① **あ**のみ正しい。　② **い**のみ正しい。

③ **う**のみ正しい。　④ 全て誤っている。

問 2　ジュンさんは，近代に入ってからの社会的弱者の救済について調べるなかで，明六社の会員である中村正直らが明治初期に組織した楽善会に関する**資料 1** を見つけた。**資料 1** の内容・社会的背景に関して述べた文**あ・い**の正誤の組合せとして正しいものを，後の①～④のうちから一つ選べ。 30

資料 1　楽善会の新聞広告の一部(1877 年)

> 障がい者・患者に教育を授け，社会の一員とすることは，人としての義務，古今東西に通じる道理である。(中略)日本は今，万事維新の時期で，文明の域に進もうとしているのだから，人民も(中略)全てを政府に委託せず自ら負担して善事を図らなければならない。そこで我々は趣旨に賛同する人民勢力を糾合して視覚障がい者を対象とした教育施設である訓盲院を設立し，彼ら彼女らが自営自立できるようにしたいと考える。
>
> (『読売新聞』)

あ　障がい者を自力で生活できるようにさせたいという希望は，個人の独立や自主志向の大切さを説く西洋近代思想の流行に対応していた。

い　人民の負担によって訓盲院の設立を実現しようとした背景には，官営の製鉄所が設立され重工業が発展し，産業界が活気づいていたことがあった。

① **あ**―正　**い**―正　　② **あ**―正　**い**―誤

③ **あ**―誤　**い**―正　　④ **あ**―誤　**い**―誤

問 3　ジュンさんはさらに，社会的弱者としての障がい者・患者が自らその要望を主張する当事者運動の存在を知り，その事例を**ノート**にまとめた。**ノート**中の空欄［ア］・［イ］に入る語句の組合せとして正しいものを，後の①～④のうちから一つ選べ。［31］

ノート　近現代日本の障がい者・患者の当事者運動の歴史

■1930 年代，ハンセン病患者が先駆的に運動を展開。
- 政府は，ハンセン病患者の隔離を強化するため，初の国立ハンセン病療養所として長島愛生園を設置。
- 長島愛生園に入所するハンセン病患者が，施設の統制的な管理に反対して自治を主張。

■1948 年，［ア］患者が全国団体を組織し，療養環境改善を要望。
- ［ア］は近代化に伴って拡大し，長く日本人の主な死亡原因の一つ。繊維産業で働く女性労働者も，多く［ア］に感染して死亡。

■1952 年，傷痍（しょうい）軍人が全国団体を結成。
- 軍人恩給の復活と充実が主な目的の一つ。
- 日本が降伏の際に受諾した［イ］によって，連合国が日本を占領。民主化・非軍事化の占領方針に基づき，軍人恩給は廃止。

※傷痍軍人：戦争が原因で発病・負傷し，障がいを負った軍人等。
※軍人恩給：期間や階級に応じて軍人等に支払われた年金。障がいの程度等によって加算があり，戦死の場合は遺族が受け取った。

① ア ― ペスト　　イ ― カイロ宣言
② ア ― ペスト　　イ ― ポツダム宣言
③ ア ― 結　核　　イ ― カイロ宣言
④ ア ― 結　核　　イ ― ポツダム宣言

問 4　ジュンさんは，1964 年に東京オリンピックとともに開催されたパラリンピックに傷痍軍人が出場していたことを知り，その一人である青野繁夫の感想（**資料 2**）を見つけた。1964 年の東京オリンピックについて述べた文**あ**・**い**と，**資料 2** から推測される内容**X**・**Y**とについて，最も適当なものの組合せを，後の①～④のうちから一つ選べ。 32

資料 2　青野繁夫の感想（1965 年）要約

> 障がい者の生活はなまやさしいものではないが，これを克服しなければ私たちの生活はあり得ない。私は健全ならざる身体にも立派に健全な精神が宿ることを実証したい気持ちで一杯だった。水泳，フェンシングとも銀メダルを得て自分の努力が報いられ，心から喜びを隠しようがなかった。他方，日本選手に比べ，ドイツ・イタリアなどから参加した外国選手の明るさがどこから来ているのか疑問に思ったのは私だけではあるまい。国民性もあろうが，国家の福祉制度の充実から生活の安定があってのことなのは間違いあるまい。この点当然私たちが先頭に立って要求しなければ，分かってもらえず改善されないのではないかとつくづく考えた。

1964 年の東京オリンピックについて述べた文

あ　開催を機に，東海道新幹線が開通し，高速道路の整備が進められた。

い　開催を機に，テレビ放送が始まり，スポーツ中継が人気を得た。

資料 2 から推測される内容

X　日本と同じ敗戦国であるドイツやイタリアを例示することで，日本の福祉制度の遅れについて説得性を高めようとしていると考えられる。

Y　日本と同じ敗戦国であるドイツやイタリアを例示することで，福祉よりも経済を優先するべきと主張していると考えられる。

① **あ**－**X**　② **あ**－**Y**　③ **い**－**X**　④ **い**－**Y**

問 5　ジュンさんは，調べた三つの事例（**資料 1**，**ノート**，**資料 2**）の特徴をそれぞれまとめた。特徴をまとめた文としていずれの事例にも**あてはまらないもの**を，次の①～④のうちから一つ選べ。 33

① 障がい者・患者が，自らの努力によって自身の障がいや病を乗り越えようとした事例である。

② 障がい者・患者が，自分たちの待遇の改善を実現しようと運動を行った事例である。

③ 政府が，法律で差別を禁止して社会的障壁を取り除くことで，障がい者・患者の社会参加を可能にしようとした事例である。

④ 社会的影響力のある人物が，障がい者・患者のための施設を整えようとした事例である。